

予算 WG

赤峰 修一

平成 28 年度の技術部運営経費として、105 万円を申請した。内訳は、旅費として 70 万円、物品費として 23 万円および活動経費として 12 万円である。

旅費の実績としては、機器・分析技術研究会に 2 名と総合技術研究会に 5 名、高エネ研技術職員シンポジウムに 1 名、炭素材料学会先端科学技術講習会と熊大専門技術研修会に各 1 名が参加した。

物品費の実績としては、技術部報告書第 9 号の発刊 (150 部)、事務用品及びパソコンとプリンターを購入した。活動経費は、班活動や各 WG 活動での材料や部品の購入費とした。

さらに、研修等実施経費として 750,170 円が計上され、507,550 円が執行された。情報システム統一研修と専門員研修に各 1 名、スキルアップ研修 A に 2 名、技術研究会に 4 名が参加した。また、本技術部技術職員研修における施設見学の経費とした。

1. 技術部運営経費 [1,050,000 円]

①旅費

・機器・分析技術研究会 (名古屋大学)	2 名
・総合技術研究会 (東京大学)	5 名
・高エネルギー加速器研究機構技術職員シンポジウム (つくば市)	1 名
・炭素材料学会先端科学技術講習会 2016 (京都市)	1 名
・熊大専門技術研修 (熊本大学)	1 名

②物品費

- ・技術部報告書第 9 号発刊 (150 部)
- ・パソコンとプリンター
- ・事務用品

③活動経費

- ・班活動及び各 WG 活動における材料および部品の購入

2. 研修等実施経費 [507,550 円]

・情報システム統一研修 (総務省)	1 名
・専門員研修 (琉球大学)	1 名
・スキルアップ研修 A (九州工業大学)	2 名
・機器・分析技術研究会 (名古屋大学)	2 名
・総合技術研究会 (東京大学)	2 名
・工学部技術部技術職員研修 (大分大学・臼杵市)	35 名

3. 活動概略

- | | |
|-----------|--|
| 4 月～5 月中旬 | 技術部運営経費 (旅費、物品費、活動経費) の要求事項の取りまとめ。 |
| 5 月末 | 平成 27 年度技術部経費予算 (案) を作成。技術部業務実施委員会で承認。 |
| 6 月 | 技術部運営委員会で承認。 |
| 7 月 | 技術部経費の計上。予算執行案内を周知。 |
| 12 月 | 予算執行状況の確認。残り予算の使用計画書の作成。 |